# オンラインを活用した 地域の居場所づくり・つながりづくりの啓発

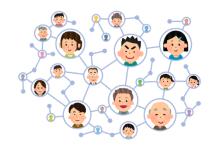
### 「コロナ禍で、どうやって認知症カフェを運営したらいいんだろう?」

今般のコロナ禍をチャンスととらえ、従来通りの対面形式とオンラインを組み合わせたハイブリッド型 開催を試行する認知症カフェがあります。ハイブリッド型開催は、オンランの利便性を活かしながら、 情報格差の解消が期待できるという利点があります。生活支援コーディネーターは、この活動を支援して います。

この経験をもとに、オンラインを活用した地域の居場所づくり・つながりづくりを広く提案するため、 オンライン形式の研修会を実施しました。新しい生活様式における認知症カフェのカタチや試行錯誤を ご紹介するとともに、参加者同士のネットワーク構築を図りました。

# 🕶 目的

- 1. 交流の場・通いの場の啓発
- 2. 交流の場・通いの場の運営支援
- 3. ネットワークの構築
  - ①参加者同士
  - ②参加者と千葉市生活支援コーディネーター
- 4. 地域支えあいづくりの基盤形成
- 5. 千葉市生活支援コーディネーターの周知



# 役割・担当

- 役割
  - ①事前準備

研修会開催周知、申込受付、 内容・構成の組立てなど



- ②研修会当日 研修会講師、 トーク・タイムの進行、オンライン操作など
- ③事後対応
- 担当〈メイン〉 千葉市生活支援コーディネーター中央区(坂本)
- 担当〈アシスト〉 千葉市生活支援コーディネーター東千葉圏域(川上)

# **・** オンライン研修会 開催概要

- 令和 3 年 3 月 29 日 14:00~15:45 日 時
- 形 式 オンライン(ZOOM ミーティング)
- テーマ 新しい生活様式における認知症カフェのカタチ
- ①認知症カフェやコミュニティ・カフェなど、地域の居場所を運営している人 対象者 ②認知症カフェやコミュニティ・カフェなど、地域の居場所の運営に関心がある人 ③その他、どなたでも
- 15 名程度 定員
- 無料 参加費
- 社会福祉法人 煌徳会による地域交流と学びの場 (ケア・アカデミー) との共催





# **ひ** オンライン研修会 内容

#### 1. 研修会(45分間)

- ①地域の居場所の例
- ②認知症カフェ (and all café) 基本情報
- ③認知症カフェ (and all café) 交流会 ハイブリッド型開催(事前準備/当日)
- ④新しい生活様式における認知症カフェのカタチ ビジョン・構想
- ⑤新しい生活様式における認知症カフェのカタチ まとめ

#### 2. トーク・タイム (30 分間)

研修会の感想や情報交換、今後の展望などを共有しました。

3. アフター・トーク・タイム (30 分間)

「参加者同士でもっと情報交換をしたい。」「連絡先を交換したい。」などの思いに 応えるため、オンライン研修会終了後、任意参加の情報交換の場を設けました。 (オンライン)



↑オンライン研修会のフライヤー



## 参加者の声

「コロナ禍で試行錯誤して活動していることや、新しい 取り組みにチャレンジ行動したことが素晴らしい!」

「認知症カフェに限定されない つながりづくりの可能性を感じました。」

「皆さんのお話を参考に 今後も地域での活動に励みたいと思います。」



# 🚂 結果・効果

- 「まずはやってみよう!」という前向きな意見が 参加者からあがりました。新しい生活様式における 地域の居場所づくり・つながりづくりの具体的な 事例・提案は、ヒントとエールになったようです。
- 参加者同士のネットワークが構築されました。 研修会後、お互いが主催するオンライン・サロンに 参加したそうです。



### **を** 生活支援コーディネーターの思い

「オンラインを活用した地域の居場所づくり・つながりづくりの可能性を知ってもらいたい!」という思いで企画。 オンライン研修会の主催は未経験のため、実は不安もありましたが、研修会は順調に進み、トラブルなし。 認知症カフェやケアラーズカフェ運営者、NPO 法人、民間団体、個人、専門職など、16 名の方が参加されました。 オンラインでつながることができる喜びを感じながら、トーク・タイム、 アフター・トーク・タイムともに大いに盛り上がり、あっという間に終了時間を迎えました。

最初の一歩は少し勇気が要るかもしれませんが、オンラインを活用してみませんか。 従来通りの対面形式の"代替"ではなく、

新しい生活様式における 新たなカタチの地域の居場所づくり・つながりづくりとして。

オンラインの活用を含め、地域の居場所づくりなどに関するご相談やお問合せは、 下記連絡先までお願いいたします。



### 〈作成・連絡先〉千葉市生活支援コーディネーター 東千葉圏域

電話番号: 070-3100-6006(かわかみ)

FAX 番号: 043-216-2132

E-mail: sc-higashichiba@koutokukai.sakura.ne.jp

ホームページ: http://www.ichirin.or.jp/

所 在 地: 〒260-0017 千葉市中央区要町 16-12

千葉市あんしんケアセンター東千葉

担当地域:院内、春日、要町、汐見丘町、新千葉、椿森、道場北町、道場北、登戸、

東千葉、弁天、松波、祐光